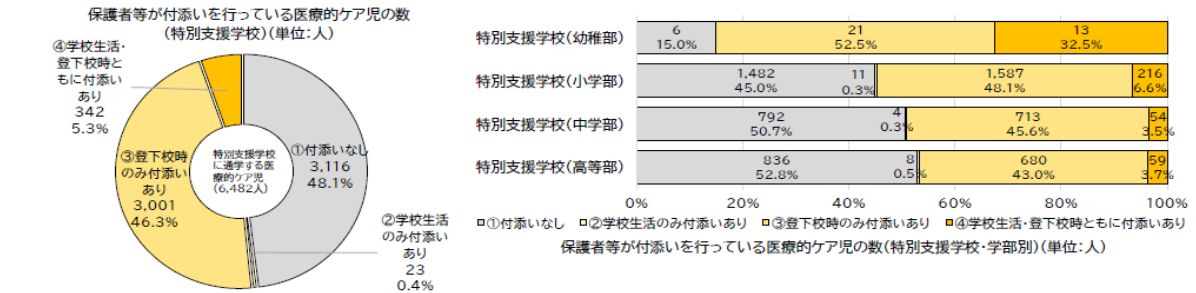
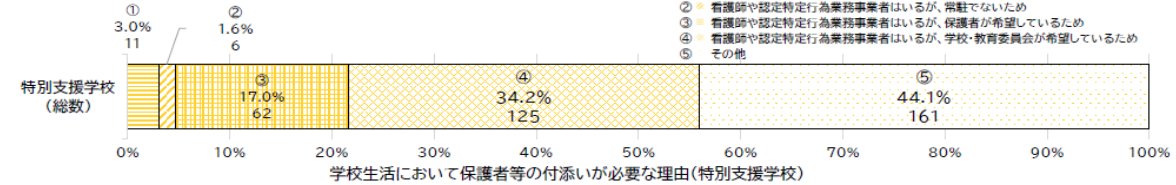


5-1. 特別支援学校における保護者等の付添いの状況

- 特別支援学校に通学する医療的ケア児(6,482人)のうち、
保護者等が医療的ケアを行うために付添いを行っている医療的ケア児の数 **3,366 (51.9%)**
保護者等が付添いを行っていない医療的ケア児の数 **3,116人 (48.1%)**



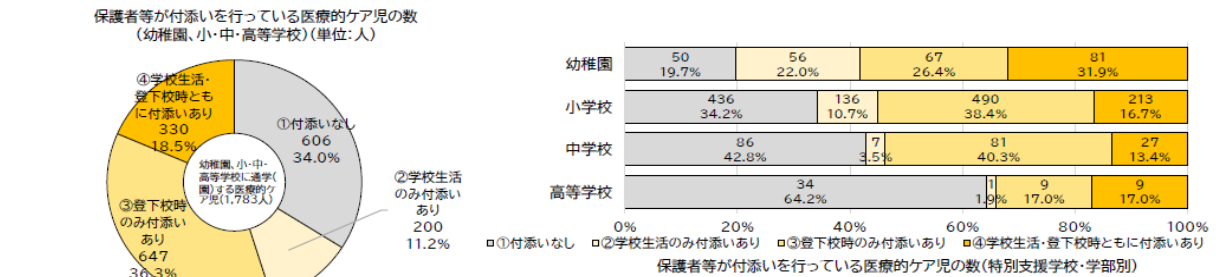
- 学校生活で保護者等が付添いを行っている医療的ケア児(365人)の付添いが必要な理由として、「**看護師や認定特定行為業務従事者はいるが学校・教育委員会が希望しているため**」125件(34.2%)が最も多く、その他の理由としては、「**主治医からの指示**」、「**健康状態が不安定**」などがある。



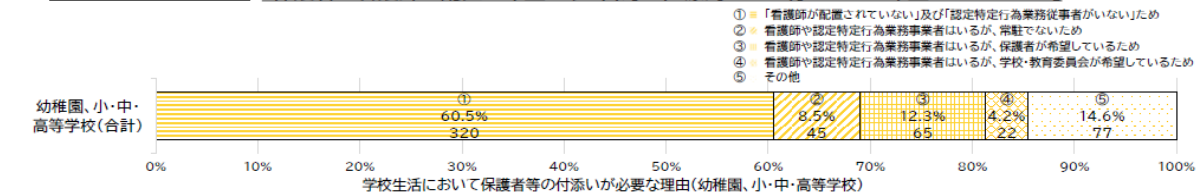
※ 本調査における「保護者等」とは、「親権を行う者、未成年後見人その他の者で、幼児児童生徒を現に監護する者、または、祖父母等の関係者であって保護者の依頼を受けた者」を指す。
 ※ 本調査は、令和3年度始業から夏休み前までの間において、医療的ケアを行うために日常的に行っている付添いの状況を回答するものであり、「日常的」とは、ある程度の日数にわたり定期的に行われるものを指す。例えば、毎日又は毎週決まった曜日に一定時間付き添い場合は本調査における「付添い」に含むが、新入学や転入学時のほか、夏休みなどの長期休業や長期の入院後はじめて登校する際など、保護者等から学校に必要な情報の引継ぎを要する場合の保護者等の付添いは除く。

5-2. 幼稚園、小・中・高等学校における保護者等の付添いの状況

- 幼稚園、小・中・高等学校に通学(園)する医療的ケア児(1,783人)のうち、
保護者等が医療的ケアを行うために付添いを行っている医療的ケア児の数 **1,177人 (66.0%)**
保護者等が付添いを行っていない医療的ケア児の数 **606人 (34.0%)**



- 学校生活で保護者等が付添いを行っている医療的ケア児(530人)の付添いが必要な理由として、「**看護師が配置されていない及び認定特定行為業務従事者がいないため**」320件(60.5%)が最も多く、その他の理由としては、「**看護師が対応できない時間等があるため**」、「**保護者が看護師の配置を希望せず、自身で医療的ケアを行うことを希望しているため**」などがある。



※ 本調査における「保護者等」とは、「親権を行う者、未成年後見人その他の者で、幼児児童生徒を現に監護する者、または、祖父母等の関係者であって保護者の依頼を受けた者」を指す。
 ※ 本調査は、令和3年度始業から夏休み前までの間において、医療的ケアを行うために日常的に行っている付添いの状況を回答するものであり、「日常的」とは、ある程度の日数にわたり定期的に行われるものを指す。例えば、毎日又は毎週決まった曜日に一定時間付き添い場合は本調査における「付添い」に含むが、新入学や転入学時のほか、夏休みなどの長期休業や長期の入院後はじめて登校する際など、保護者等から学校に必要な情報の引継ぎを要する場合の保護者等の付添いは除く。